

被害妄想の心理学

－妄想の認知行動理論－



丹野義彦

東京大学総合文化研究科

1

共同研究者(丹野研究室)

石垣琢磨(東京大学)

森本幸子(仙台白百合大学)

佐々木淳(大阪大学)

山崎修道(東京大学病院)

竹下賀子(法務省)

荒川裕美(文部科学省)

山内崇史(国立精神神経センター)



統合失調症 症状別アプローチとアナログ研究

症状	臨床研究	アナログ研究
陽性	妄想	妄想的観念
症状	幻覚	幻覚様体験
	自我障害	自我漏洩感
陰性	自閉	引きこもり
症状		対人不安
	感情鈍麻	アパシー
	連合弛緩	

一般の健常学生に
おける研究

3

被害観念の研究

被害観念 (Persecutory Ideation)

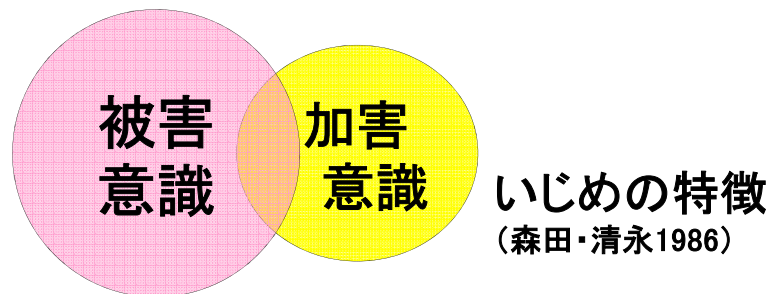
自分が誰かから被害を受けている、
不当に扱われているという観念

妄想的観念 (Paranoid Ideation)

DSM-IV: 妄想ほどの強さはない観念。
自分が苦しめられている、迫害されて
いる、不当に扱われているという疑念。

青年期における被害観念の研究の意義

- ・ 被害観念の予防や援助法を考える
- ・ 被害妄想のメカニズムの解明に示唆
- ・ いじめと被害意識



「被害者意識」は現代日本社会の
心理状況を読み解くキーワード

被害観念の測定

Peters et al. Delusion Inventory(PDI)
精神障害の診断基準PSE(Present State
Examination; Wing et al, 1974)から
21項目を作成

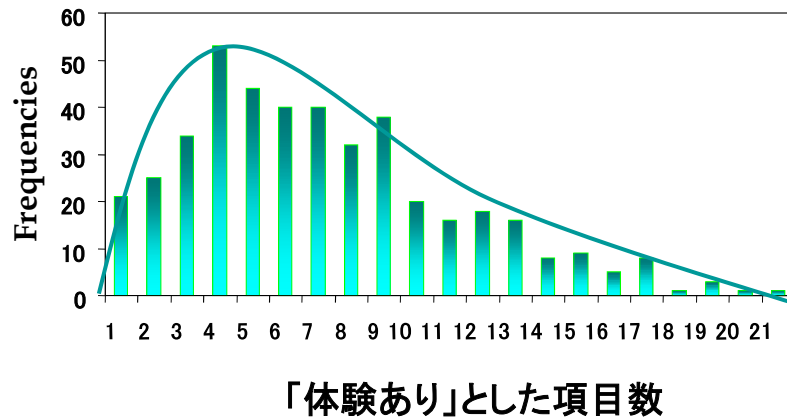
項目例

あなたはテレビや新聞などを見て、これは自分のことを言っているのだと感じたことがありますか？

あなたは誰かがあなたをわざと傷つけようとしているかのように感じたことがありますか？

あなたはあなたに対する陰謀があるように感じたことがありますか？

PDIの得点分布 一般人470名 (Peters et al, 2004)



多くの人が妄想的観念を持っている

大学生における被害観念 PDI 多次元評定

あなたはテレビや新聞などを見て、これは自分のことを言っているのだと感じたことがありますか？
体験なし・あり

1. 苦痛度
Not at all Distressing 1 2 3 4 5
Very distressing

2. 心的占有度
Hardly ever think about it 1 2 3 4 5
Think about it all the time

3. 確信度
Don't believe it's true 1 2 3 4 5
Believe it is absolutely true

被害観念の体験数

統合失調症群	大学生群	
(N=30)	(N=604)	
10.4	9.0	ns

妄想的観念の体験数は群間差なし
一般大学生は、平均9個の妄想的観念を体験したと答えている。

イギリスでのPetersらの研究を確認

石垣ら: 日本の中学生・高校生群でも同じ結果

PDIの3つの次元

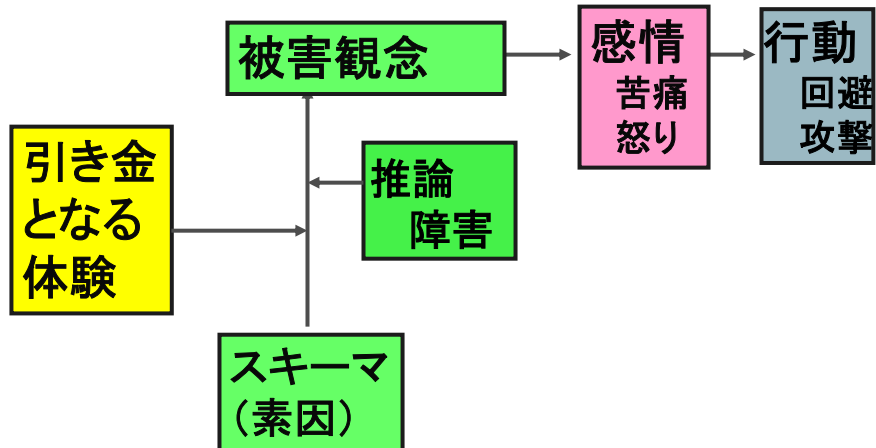
	統合失調症群	大学生群	
苦痛度	35.4	26.4	$p<.05$
心的占有度	33.8	25.1	$p<.05$
確信度	34.1	28.1	ns

苦痛度と心的占有度は、統合失調症群が高い。
確信度には、意外にも有意差がない。



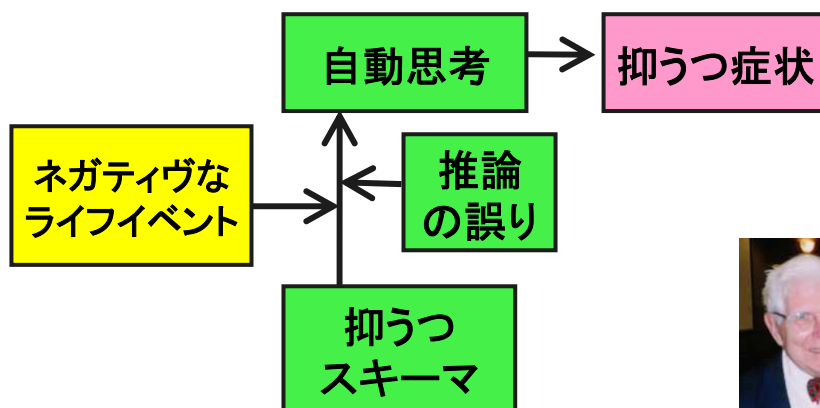
被害観念の認知モデル

A 出来事 B 認知 C 感情 D 行動



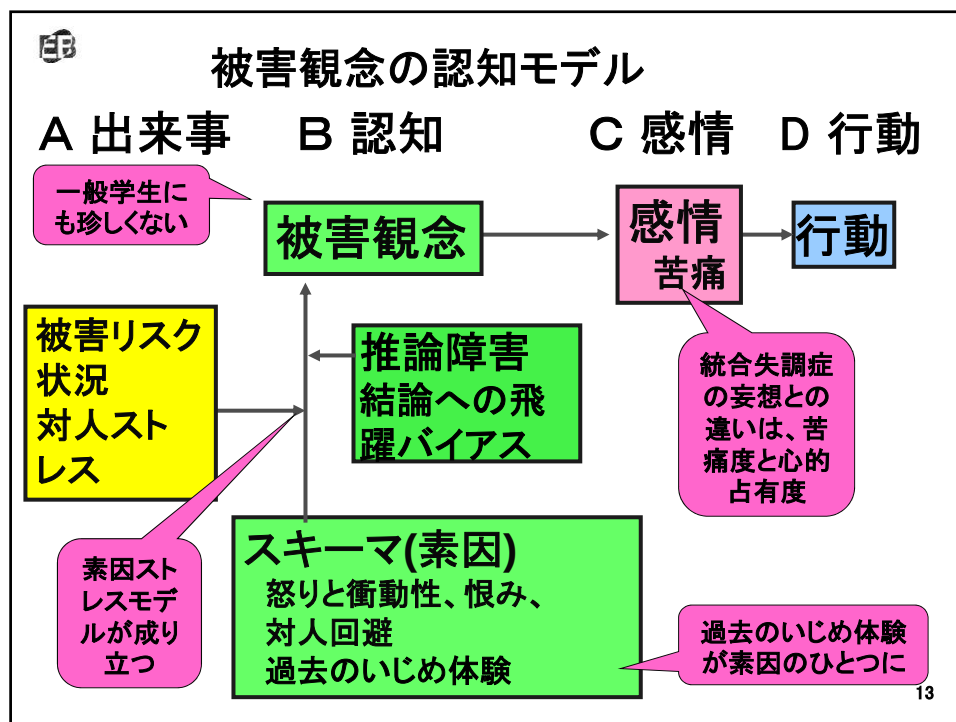
ベックの抑うつ認知理論

A 出来事 B 認知 C 感情



ベック以前: 抑うつ感情 → 抑うつ認知

ベック以後: 抑うつ認知 → 抑うつ感情 認知療法へ



被害観念の引き金となる体験

物理的被害リスク状況 被害観念を持つ割合(%)

海外の治安の悪いところで、怪しげな人があなたに近づいてきたり話しかけてきた	90
家のインターホーンが鳴り、怪しげな人が玄関を開けてほしいと言ってきた	86
大金を持ちながら、治安の悪い所や暗い夜道を通った	63
人があなたの後ろを同じ方角に向かって歩いていたり、建物の陰や車の中からあなたの方をじっと見ていた	86
でかける時にしめたはずのあなたの自宅のドアや窓が開いていた	90 ₄



被害観念の引き金となる体験

心理的被害リスク状況

被害観念を持つ割合(%)

クラスメートが、あなたにいわれのないことで怒ってきたり、あなたのせいにしてきた	92
クラスメートが、嫌なあだ名をつけてあなたをからかったり、ありもしない変な噂を広めた	96
あなたの恋人が浮気をした	89
警官があなたを呼び止め、名前や住所などを聞いてきた	70
誰かがあなたの電話の内容を盗聴していたり、メールを盗み読みしていた	96

15



被害観念の二面性

不適応の面

社会生活を妨害する。周囲の人を苦しめる

適応の面

物理的な被害のリスクを避ける

(例: 危険な場所を旅行する時など、犯罪を回避するなど)

社会的・心理的な被害のリスクを避ける

(いじめや詐欺の被害を避ける、他者の敵意・怒りへの注意と発見など)

16



妄想的観念の二面性

被害観念が適応的な場合もある

犯罪や仲間はずれを避けるために、
いろいろな可能性のひとつとして、
被害の可能性は常にチェックしておくべき。
人はどの考えが正しいか常に検証している。

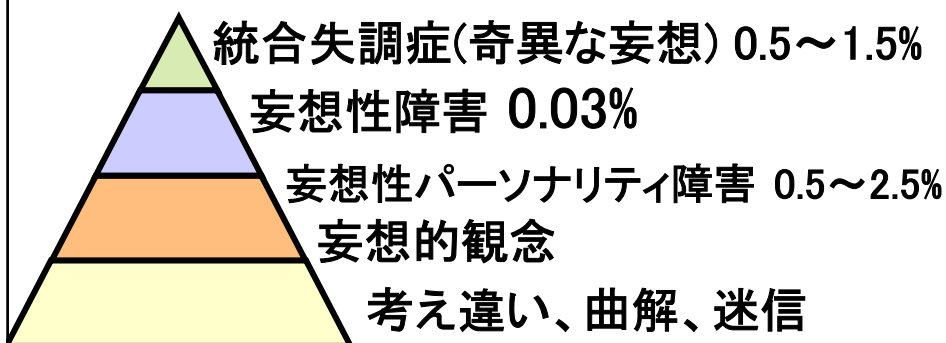
しかし、安全な状況なのに、

検証せずに被害観念に**固執**すると・・・
⇒被害妄想(強い感情、歪んだ行動)



妄想的観念の階層性

DSM-IV-TR 一般人口中有病率



⇒妄想は稀だが、妄想的観念は珍しくない

18



妄想の推論障害の理論

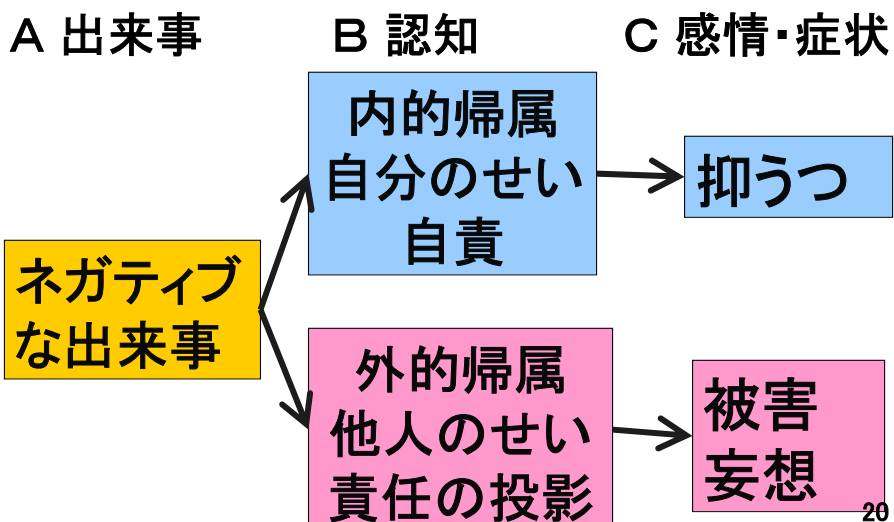
- ① 投影的帰属バイアス
- ② 自己標的バイアス
- ③ 結論への飛躍バイアス
- ④ 「心の理論」障害

19

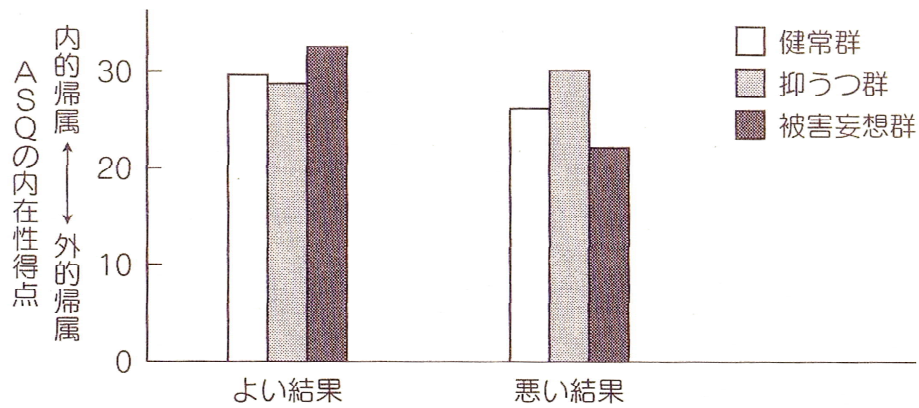


妄想の推論障害

① 投影的帰属バイアス



㊦ 妄想の推論障害 ① 投影的帰属バイアス



21

㊦ 原因帰属質問紙 (ASQ)

	否定的出来事	肯定的出来事
達成場面	あなたは仕事を探していますが、なかなか見つかりません	あなたのやっている研究課題が高く評価されました
対人場面	友達があなたに対して敵対的な態度をとります	あなたのガールフレンド(ボーイフレンド)がいつもよりあなたに親切です

内的・外的

この原因は、あなた自身の要因(性格・主義・関心・経験など)についての原因でしょうか、それとも外部の要因(他者や環境など)についての原因でしょうか(内的・外的)

全く自分のせい 7-6-5-4-3-2-1 全く外部要因のせい



妄想の推論障害

②自己標的バイアス

自分を他者からの標的として認知する傾向

学生に試験を返却する際、2条件を設ける

Bad条件「このクラスでとくに成績の悪い学生がいる」

Good条件「このクラスでとくに成績の良い学生がいる」

測定 以下の2つを0～100%で推定させた。

「その学生が自分である可能性」

「その学生が他者(自分の隣りに座っている学生)である可能性」
23



妄想の推論障害

②自己標的バイアス

結果

「その学生が自分である可能性」のほうが、

「その学生が他者である可能性」

よりも高かった。

これはbad条件で顕著。

⇒自分が話題のターゲットになっていると認知し

やすい傾向＝自己標的バイアス

とくに悪いことについて顕著

24



妄想の推論障害

②自己標的バイアス質問紙(丹野ら)

仮想的状況8つ

例「あなたが廊下を歩いていると、知り合いの人があいさつもせずに通り過ぎて行く」

自己標的反応「その人は、あなたと話したくなかったから通り過ぎた」

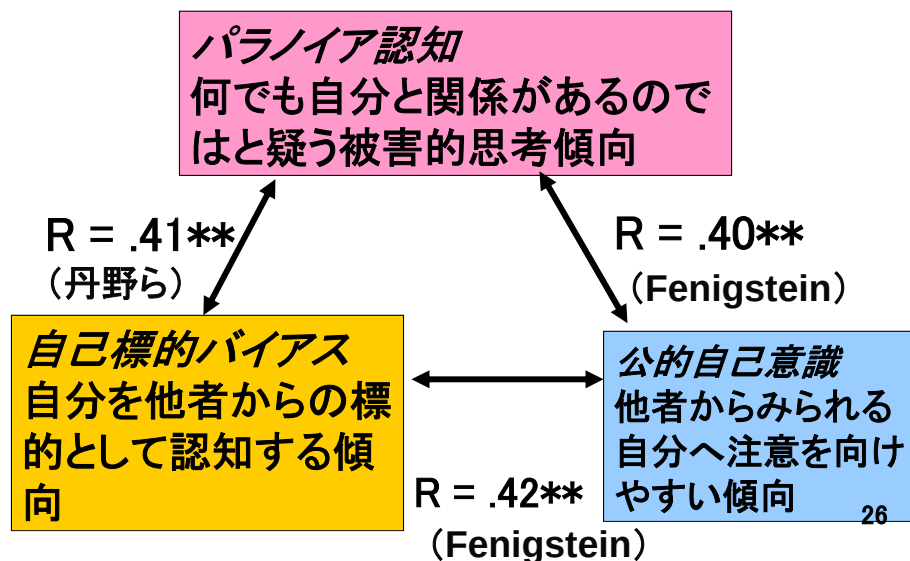
非自己標的反応「その人は別のことに気をとられていてあなたに気がつかなかったので通り過ぎた」

「非常にそう思う」～「全くそう思わない」まで評定



妄想の推論障害

②自己標的バイアス

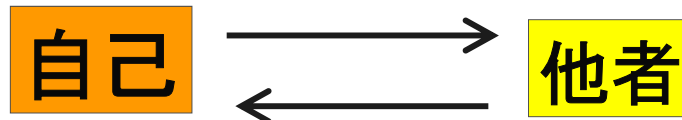




被害妄想の2段階メカニズム

第1段階 投影的帰属バイアス

悪いのは他者だ(自分は悪くない)



第2段階 自己標的バイアス

他者の意図が自分に向けられている

『自分のところからよむ臨床心理学入門』丹野・坂本P112

27

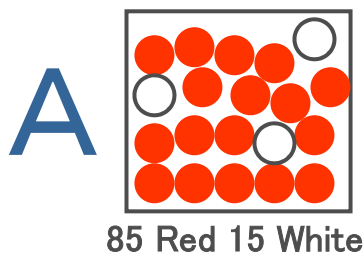


③推論障害 結論への飛躍バイアス

Huq, Garety & Hemsley (1988)

確率推定課題(ベイズ推論課題)

2つの集合からサンプルを抽出し, どちらの集合に属するかを推測してもらう

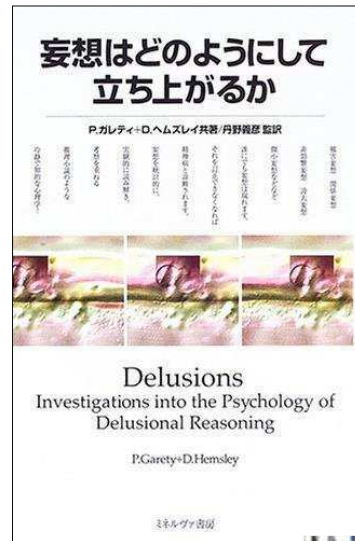


28

28



『妄想はどのようにして立ち上がるか』
ガレティ&ヘムズレイ著
丹野義彦監訳、
ミネルヴァ書房、2006
難解な哲学的精神病理学ではなく、平易で科学的な心理学から、妄想という現象を解明



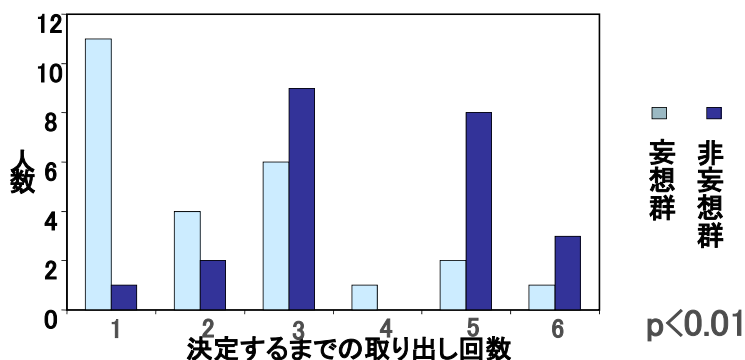
③結論への飛躍バイアス (jumping to conclusion)

妄想群は非妄想群より

結論にいたるサンプル抽出数が少ない

⇒少ない情報量から性急に結論へと飛躍

アナログ研究でも同じような結果



30



結論への飛躍バイアス

友達が知らぬ顔で通り過ぎた
「わざと無視したのか？」
「気がつかなかったのか」
「考え事をしていたのか」
.....



どれが正しいか
確かめてみよう

ふつうの人は、
犯罪や仲間はずれを避けるために、
いろいろな解釈のひとつとして、
被害観念の可能性は常にチェックしている。
どの考えが正しいか、常に検証しようと行動する



結論への飛躍バイアス

「結論への飛躍バイアス」が強い人は
その検証をせずに、最初の思いつきに固執。
いろいろな解釈を柔軟に検証しようとしない。
⇒被害妄想

友達が知らぬ顔で通り過ぎた
「わざと無視したに違いない」
「気がつかなかったのか」
「考え事をしていたのか」



結論への飛躍

これらの可能性を検証せず

③結論への飛躍バイアス **ベイズ理論からみると**
最初に赤いビーズが出た時に、Aの瓶から取り出した確率

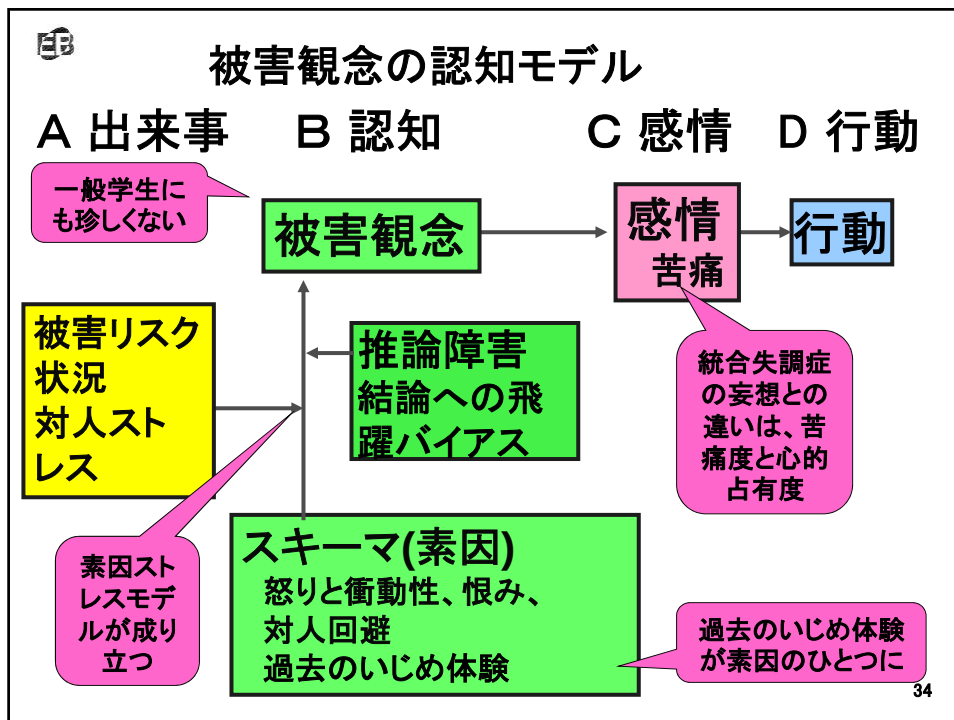
$$p(H | D) = \frac{0.85 \times 0.5}{0.85 \times 0.5 + 0.15 \times 0.5} = 0.85$$

2個続けて赤いビーズ玉が出た時に、Aの瓶である確率

$$p(H | D) = \frac{0.85 \times 0.85}{0.85 \times 0.85 + 0.15 \times 0.15} = 0.97$$

ベイズ理論からみると、妄想群のほうが「合理的」な判断。健常群のほうが非合理的で慎重すぎる判断。むしろ健常者に「慎重な判断バイアス」があり、妄想群にはそうした慎重なバイアスがない。
(社会にはこういう人も必要なのかも)

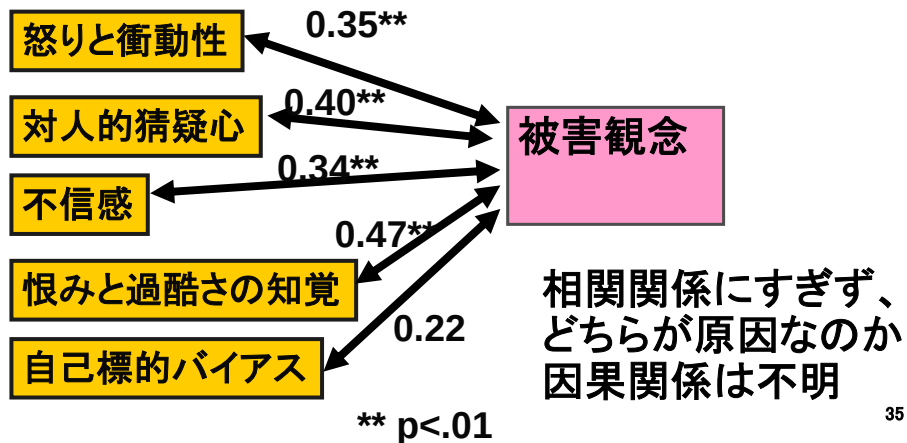
33



どんな認知要因が被害観念と関連するか

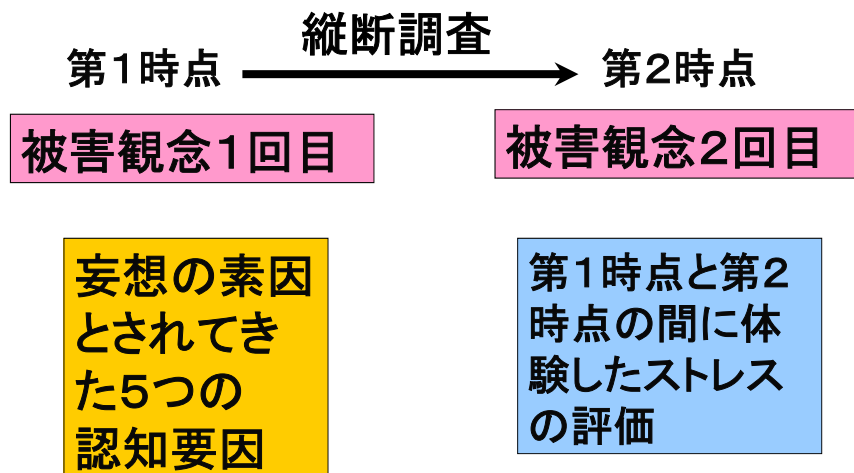
妄想の素因とされてきた5つの認知要因

横断調査



35

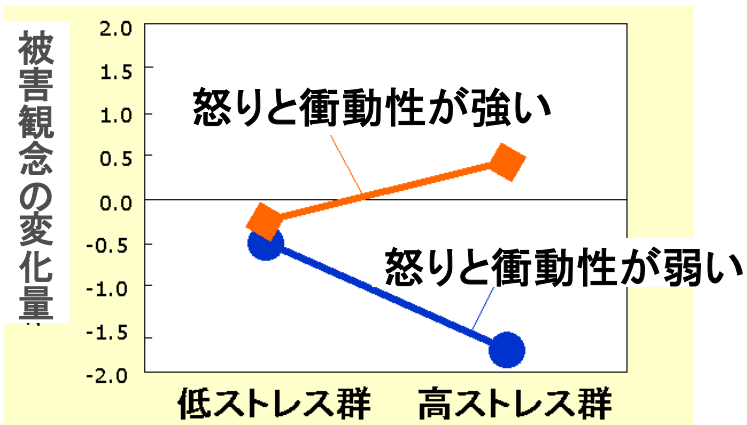
どんな認知要因が妄想的観念を予測するか 素因ストレスモデル



36

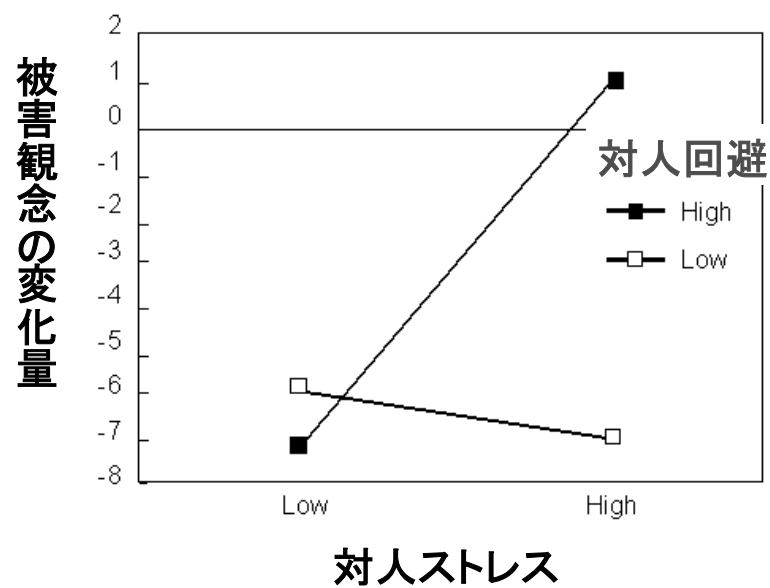


縦断研究では「怒りと衝動性」と「恨みと過酷さの知覚」のみが有意に被害観念の増加を予測

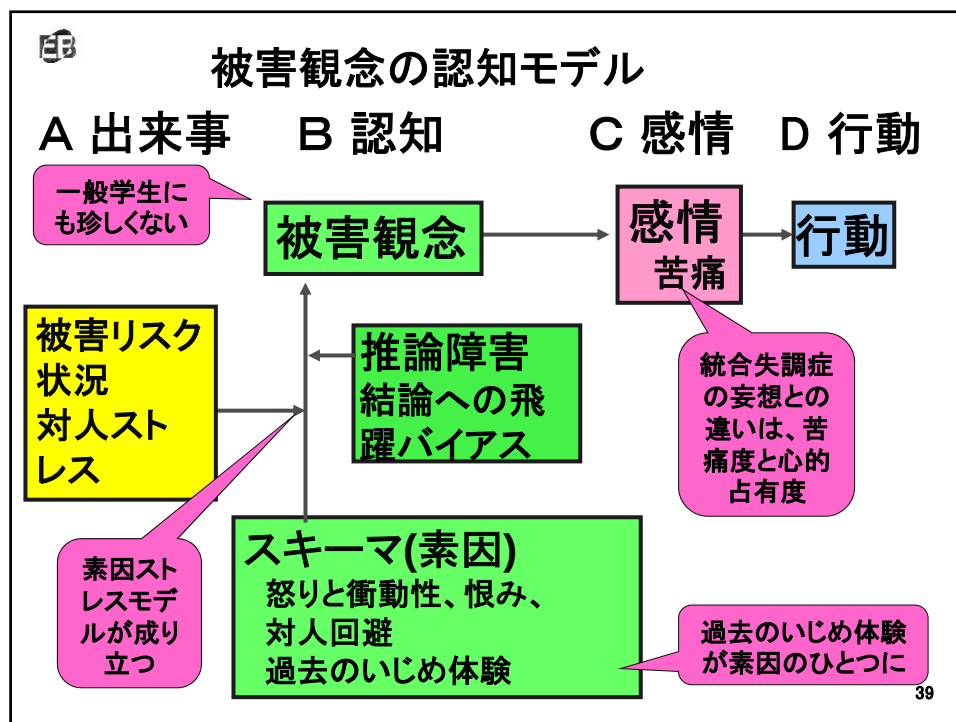


⇒相関関係を越えて、因果関係に踏みこんだ分析

37



38



被害観念の発生が予測可能なら、発生を予防できないか？

一定の素因(「怒りと衝動性」か「恨みと過酷さの知覚」など)を持つ人をスクリーニングし、

- ①高ストレス時に被害妄想を持ちやすいことを知らせる。
- ②ストレス対処訓練をおこなう。

それによって被害観念の発生を予防できないか？

40



妄想と自我障害

丹野義彦
講座臨床心理学4
異常心理学Ⅱ
東京大学出版会

